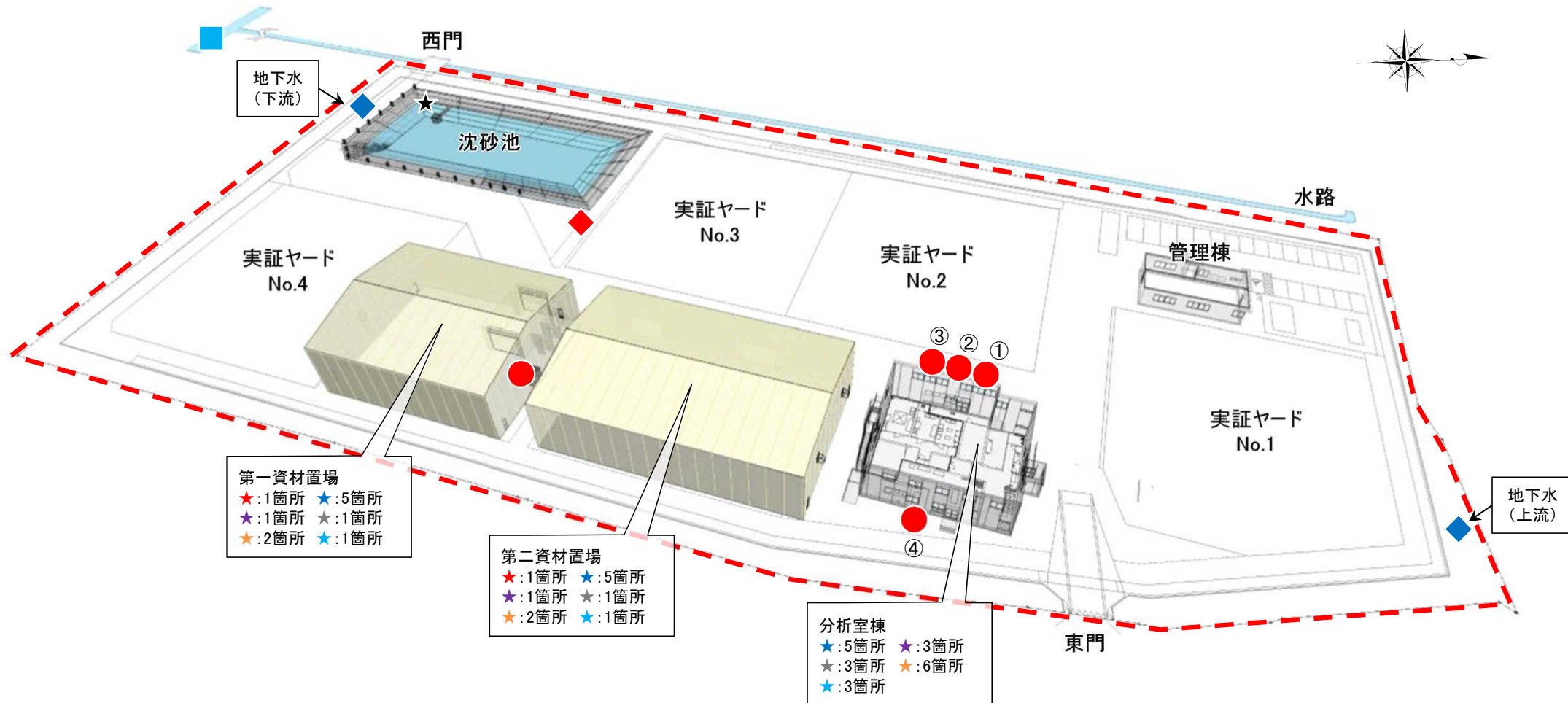


技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



★: 施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水中の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質濃度、放射能濃度
- ★: 空間線量率（作業環境）
- ★: 表面汚染密度（壁）
- : 排気中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度（設備）
- ◆: 実証試験排水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度（床）
- : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年3月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2022/3/3	(稼働後)	18
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2022/3/3	(稼働後)	37

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/3/3	(稼働後)	8.7
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/3/3	(稼働後)	7.1

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/3/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/3/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2022/3/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/3/7	7.9	ND	20	3.2

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

生物化学的酸素要求量（BOD）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2022/3/16 ～2022/3/25	2	1.3	1.6	ND	ND	12.1

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/3/23	1.2

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/3/23 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2022/3/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
測定日		
第一資材置場	2022/3/4 (稼働後)	ND
第二資材置場	2022/3/4 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目	空間線量率 (μSv/h)
		測定日	
第一資材置場	東	2022/3/4 (稼働後)	0.51
	西	2022/3/4 (稼働後)	0.27
	南	2022/3/4 (稼働後)	0.38
	北	2022/3/4 (稼働後)	0.22
	中央	2022/3/4 (稼働後)	0.32
第二資材置場	東	2022/3/4 (稼働後)	0.37
	西	2022/3/4 (稼働後)	0.23
	南	2022/3/4 (稼働後)	0.27
	北	2022/3/4 (稼働後)	0.24
	中央	2022/3/4 (稼働後)	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/3/3 (稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2022/3/3 (稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2022/3/3 (稼働後)	0.14
	防護具脱衣室	2022/3/3 (稼働後)	0.10
	廊下1	2022/3/3 (稼働後)	0.13

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
		測定日		
第一資材置場		2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2022/3/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2022/3/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一資材置場	床	中央	2022/3/4	(稼働後)	ND	
		壁	東	2022/3/4	(稼働後)	ND
	西	2022/3/4	(稼働後)	ND		
		設備	集じん機	2022/3/4	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2022/3/4	(稼働後)	ND	
		壁	東	2022/3/4	(稼働後)	ND
	西	2022/3/4	(稼働後)	ND		
		設備	操作盤	2022/3/4	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2022/3/3	(稼働後)	ND
			壁	東	2022/3/3	(稼働後)
		西	2022/3/3	(稼働後)	ND	
			設備	集じん機	2022/3/3	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2022/3/3	(稼働後)	ND
			壁	東	2022/3/3	(稼働後)
		西	2022/3/3	(稼働後)	ND	
			設備	集じん機	2022/3/3	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2022/3/3	(稼働後)	ND
			壁	東	2022/3/3	(稼働後)
		西	2022/3/3	(稼働後)	ND	
			設備	集じん機	2022/3/3	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年2月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2022/2/3	(稼働後)	13
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2022/2/3	(稼働後)	33

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/2/3	(稼働後)	8.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/2/3	(稼働後)	6.7

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2022/2/4	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2022/2/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2022/2/4	(稼働後)	ND	ND
		フレノ部	2022/2/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（フレノ部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
2022/2/21		3.1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/2/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2022/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2022/2/4	(稼働後)	ND
第二資材置場	2022/2/4	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2022/2/4	(稼働後)	0.50
	西	2022/2/4	(稼働後)	0.23
	南	2022/2/4	(稼働後)	0.38
	北	2022/2/4	(稼働後)	0.22
	中央	2022/2/4	(稼働後)	0.29
第二資材置場	東	2022/2/4	(稼働後)	0.35
	西	2022/2/4	(稼働後)	0.23
	南	2022/2/4	(稼働後)	0.25
	北	2022/2/4	(稼働後)	0.25
	中央	2022/2/4	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/2/3	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2022/2/3	(稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2022/2/3	(稼働後)	0.15
	防護具脱衣室	2022/2/3	(稼働後)	0.11
	廊下1	2022/2/3	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2022/2/4	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2022/2/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2022/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

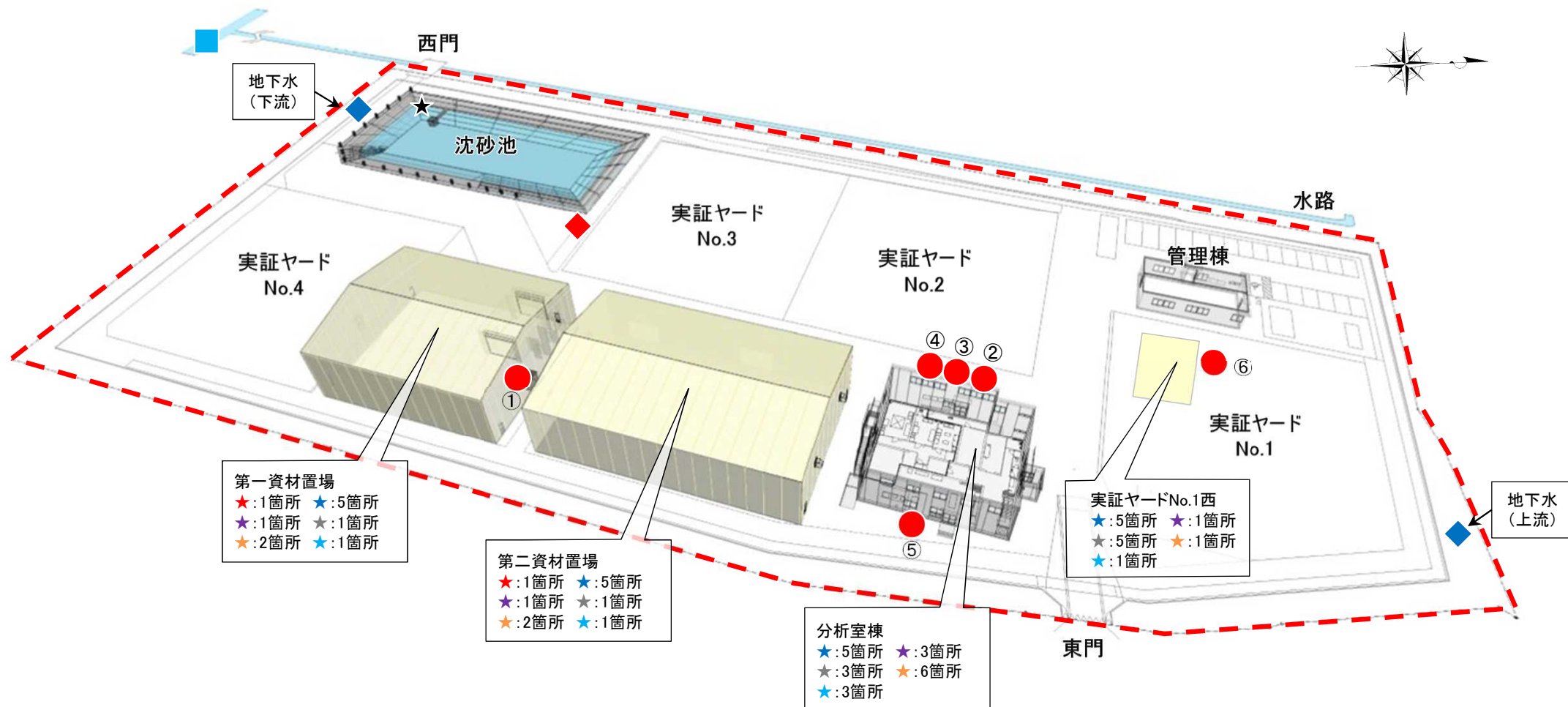
測定地点			測定日		測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2022/2/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/2/4	(稼働後)	ND
			西	2022/2/4	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/2/4	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2022/2/4	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/2/4	(稼働後)	ND
			西	2022/2/4	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2022/2/4	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2022/2/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/2/3	(稼働後)	ND
			西	2022/2/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/2/3	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2022/2/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/2/3	(稼働後)	ND
			西	2022/2/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/2/3	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2022/2/3	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/2/3	(稼働後)	ND
			西	2022/2/3	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/2/3	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2022年1月



★:施設の位置



【凡例】

- ◆: 地下水中の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質濃度、放射能濃度
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 表面汚染密度(壁)
- : 排気中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 実証試験排水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- : 敷地境界線

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2022年1月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2022/1/6	(稼働後)	16
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2022/1/6	(稼働後)	33

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/1/6	(稼働後)	8.3
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2022/1/6	(稼働後)	6.8

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	①集じん機	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②一般分析	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	第一前処理室	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	④固体試料	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	第二前処理室	2022/1/6	(稼働後)	ND	ND
	⑤放射能濃度	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
	測定室前室	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
実証ヤード No.1西	⑥集じん機	2022/1/19	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2022/1/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.3 Bq/m³N、セシウム137：0.3 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/1/14	8.1	1.9	17	4.0

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放射日	放出回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放射流量 (m ³)
2022/1/21 ～2022/1/21	1	最小値 最大値	ND	ND	8.8

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/1/12	1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

★沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/1/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2022/1/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2022/1/7	(稼働後)	ND
第二資材置場	2022/1/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	2022/1/7	(稼働後)	0.47
	2022/1/7	(稼働後)	0.24
	2022/1/7	(稼働後)	0.38
	2022/1/7	(稼働後)	0.20
	2022/1/7	(稼働後)	0.29
第二資材置場	2022/1/7	(稼働後)	0.35
	2022/1/7	(稼働後)	0.23
	2022/1/7	(稼働後)	0.29
	2022/1/7	(稼働後)	0.25
	2022/1/7	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/1/6	0.09
	固体試料第二前処理室	2022/1/6	0.13
	放射能濃度測定室	2022/1/6	0.15
	防護具脱衣室	2022/1/6	0.10
	廊下1	2022/1/6	0.11
実証ヤードNo.1西	東	2022/1/19	0.24
	西	2022/1/19	0.23
	南	2022/1/19	0.24
	北	2022/1/19	0.28
	掘削機付近	2022/1/19	0.33

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場	2022/1/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2022/1/6	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2022/1/6	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2022/1/6	ND	ND
実証ヤードNo.1西	2022/1/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

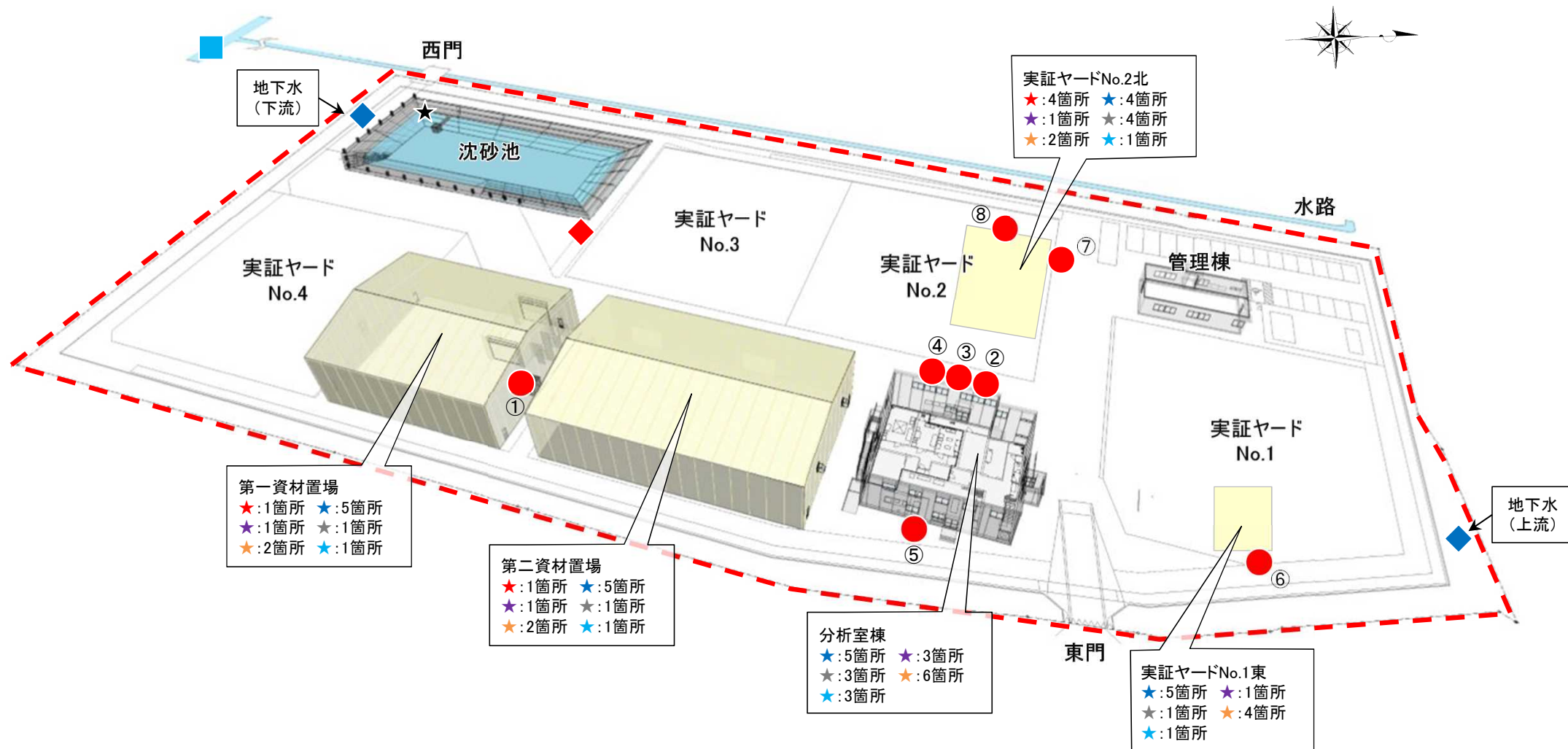
測定地点			測定日		測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場		床	中央	2022/1/7	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/7	(稼働後)	ND
			西	2022/1/7	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/1/7	(稼働後)	ND
第二資材置場		床	中央	2022/1/7	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/7	(稼働後)	ND
			西	2022/1/7	(稼働後)	ND
		設備	操作盤	2022/1/7	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2022/1/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/6	(稼働後)	ND
			西	2022/1/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/1/6	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	中央	2022/1/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/6	(稼働後)	ND
			西	2022/1/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/1/6	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	中央	2022/1/6	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/6	(稼働後)	ND
			西	2022/1/6	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2022/1/6	(稼働後)	ND
実証ヤードNo.1西		設備	集じん機	2022/1/6	(稼働後)	ND
		床	東	2022/1/19	(稼働後)	ND
			西	2022/1/19	(稼働後)	ND
			南	2022/1/19	(稼働後)	ND
			北	2022/1/19	(稼働後)	ND
			中央	2022/1/19	(稼働後)	ND
		壁	東	2022/1/19	(稼働後)	ND
		設備	操作台	2022/1/19	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2021年12月



【凡例】

- ◆：地下水（井戸）中の放射能濃度等
- ★：沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★：空間線量率（作業環境）
- ★：表面汚染密度（壁）
- ：排気中の放射能濃度
- ：放流先河川の放射能濃度
- ☆：空気中の放射能濃度
- ★：表面汚染密度（設備）
- ◆：実証試験排水の放射能濃度等
- ★：粉じん濃度
- ★：表面汚染密度（床）
- ：敷地境界線

★：施設の位置



技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年12月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/12/2	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/12/2	(稼働後)	23

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/12/2	(稼働後)	7.8
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/12/2	(稼働後)	6.0

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目		Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
			測定日			
第一資材置場	①集じん機	円筒ろ紙	2021/12/3	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	②一般分析	円筒ろ紙	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料	円筒ろ紙	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
	④固体試料	円筒ろ紙	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND
	⑤放射能濃度	円筒ろ紙	2021/12/3	(稼働後)	ND	ND
		測定室前室	円筒部	2021/12/3	(稼働後)	ND
実証ヤード No.1東	⑥集じん機	円筒ろ紙	2021/12/20	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/20	(稼働後)	ND	ND
実証ヤード No.2北	⑦熱減容風選別装置	円筒ろ紙	2021/12/7	(稼働後)	ND	ND
		円筒部	2021/12/7	(稼働後)	ND	ND
	⑧集じん機	円筒部	2021/12/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.5 Bq/m³N、円筒部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2021/12/9	8.0	1.2	16	1.9

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2021/12/2 ～2021/12/16	2	1.4	2.9	ND	ND	20.9

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目 測定日	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
2021/12/2	6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量 (SS) の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/12/2	(稼働後)	ND	1.8

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

★粉じん濃度

測定地点		測定日		測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場		2021/12/3	(稼働後)	ND	
第二資材置場		2021/12/3	(稼働後)	0.6	
実証ヤードNo.2北	東	2021/12/7	(稼働後)	1.5	
	中央	2021/12/7	(稼働後)	1.2	
	西	2021/12/7	(稼働後)	1.4	
	排気口	2021/12/7	(稼働後)	0.9	

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日		測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/12/3	(稼働後)	0.48	
	西	2021/12/3	(稼働後)	0.24	
	南	2021/12/3	(稼働後)	0.42	
	北	2021/12/3	(稼働後)	0.21	
	中央	2021/12/3	(稼働後)	0.30	
第二資材置場	東	2021/12/3	(稼働後)	0.35	
	西	2021/12/3	(稼働後)	0.23	
	南	2021/12/3	(稼働後)	0.34	
	北	2021/12/3	(稼働後)	0.23	
	中央	2021/12/3	(稼働後)	0.26	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/12/2	(稼働後)	0.09	
	固体試料第二前処理室	2021/12/2	(稼働後)	0.12	
	放射能濃度測定室	2021/12/2	(稼働後)	0.15	
	防護具脱衣室	2021/12/2	(稼働後)	0.10	
	廊下1	2021/12/2	(稼働後)	0.12	
実証ヤードNo.1東	東	2021/12/14	(稼働後)	0.19	
	西	2021/12/14	(稼働後)	0.18	
	南	2021/12/14	(稼働後)	0.20	
	北	2021/12/14	(稼働後)	0.21	
	装置前	2021/12/14	(稼働後)	0.18	
実証ヤードNo.2北	前室	2021/12/7	(稼働後)	0.22	
	東	2021/12/7	(稼働後)	0.25	
	中央	2021/12/7	(稼働後)	0.22	
	西	2021/12/7	(稼働後)	0.21	

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日		測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/12/3	(稼働後)	ND	ND	
第二資材置場		2021/12/3	(稼働後)	ND	ND	
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND	
	固体試料第一前処理室	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND	
	固体試料第二前処理室	2021/12/2	(稼働後)	ND	ND	
実証ヤードNo.1東		2021/12/16	(稼働後)	ND	ND	
実証ヤードNo.2北		2021/12/7	(稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻³Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻³Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

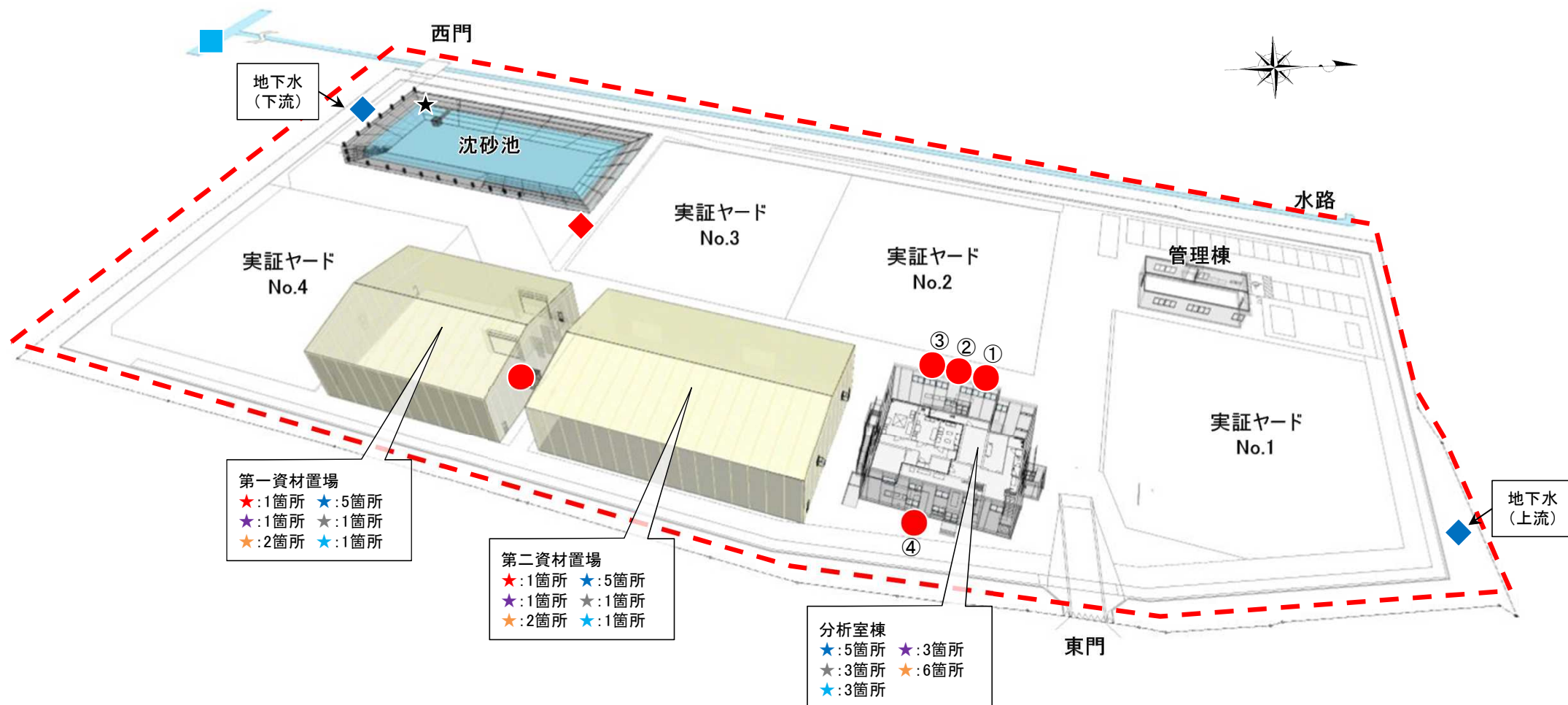
測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一資材置場	床	中央	2021/12/3	(稼働後)	ND	
		東	2021/12/3	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/12/3	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/12/3	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/12/3	(稼働後)	ND	
		東	2021/12/3	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/12/3	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2021/12/3	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2021/12/2	(稼働後)	ND
			東	2021/12/2	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/12/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/12/2	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2021/12/2	(稼働後)	ND
			東	2021/12/2	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/12/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/12/2	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2021/12/2	(稼働後)	ND
			東	2021/12/2	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/12/2	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/12/2	(稼働後)
実証ヤードNo.1東	床	中央	2021/12/14	(稼働後)	ND	
		東	2021/12/14	(稼働後)	ND	
		西	2021/12/14	(稼働後)	ND	
		南	2021/12/14	(稼働後)	ND	
	壁	北	2021/12/14	(稼働後)	ND	
		設備	灰岩処理	2021/12/22	(稼働後)	ND
実証ヤードNo.2北	床	前室	2021/12/7	(稼働後)	ND	
		東	2021/12/7	(稼働後)	ND	
		中央	2021/12/7	(稼働後)	ND	
		西	2021/12/7	(稼働後)	ND	
	壁	北	2021/12/7	(稼働後)	ND	
		南	2021/12/7	(稼働後)	ND	
	設備	排出スクリーン	2021/12/7	(稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値： 0.63 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）2021年4月～11月



【凡例】

- ◆: 地下水（井戸）中の放射能濃度等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質濃度
- ★: 空間線量率（作業環境）
- ★: 表面汚染密度（壁）
- : 排気中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度（設備）
- ◆: 実証試験排水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度（床）
- : 敷地境界線

★: 施設の位置



技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年11月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/11/4	(稼働後)	17
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/11/4	(稼働後)	36

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/11/4	(稼働後)	7.3
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/11/4	(稼働後)	5.5

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/11/4	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/11/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/4 (稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/11/5 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日			
2021/11/19	8.4	4.4	23	4.9

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134	Cs-137	放流量
		最小値	最大値	(Bq/L)	(Bq/L)	(m³)
2021/11/5 ～2021/11/12	2	2.3	2.3	ND	ND	15.5

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日
2021/11/11	4

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/11/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
第一資材置場	2021/11/5	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/11/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定項目		空間線量率 (μSv/h)
		測定日		
第一資材置場	東	2021/11/5	(稼働後)	0.49
	西	2021/11/5	(稼働後)	0.25
	南	2021/11/5	(稼働後)	0.40
	北	2021/11/5	(稼働後)	0.21
	中央	2021/11/5	(稼働後)	0.32
第二資材置場	東	2021/11/5	(稼働後)	0.35
	西	2021/11/5	(稼働後)	0.23
	南	2021/11/5	(稼働後)	0.32
	北	2021/11/5	(稼働後)	0.26
	中央	2021/11/5	(稼働後)	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/11/4	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/11/4	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2021/11/4	(稼働後)	0.13
	防護員脱衣室	2021/11/4	(稼働後)	0.10
	廊下1	2021/11/4	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		測定日		
		2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場		測定日		
		2021/11/5 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/11/4	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	2021/11/4	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	2021/11/4	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
第一資材置場	床	中央	2021/11/5	(稼働後)	ND	
		壁	東	2021/11/5	(稼働後)	ND
		西	2021/11/5	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/11/5	(稼働後)	ND
	第二資材置場	床	中央	2021/11/5	(稼働後)	ND
	壁	東	2021/11/5	(稼働後)	ND	
		西	2021/11/5	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2021/11/5	(稼働後)	ND
		設備	集じん機	2021/11/5	(稼働後)	ND
	分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2021/11/4	(稼働後)
壁			東	2021/11/4	(稼働後)	ND
			西	2021/11/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/11/4	(稼働後)
固体試料第一前処理室			床	中央	2021/11/4	(稼働後)
壁		東	2021/11/4	(稼働後)	ND	
		西	2021/11/4	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/11/4	(稼働後)	ND
		固体試料第二前処理室	床	中央	2021/11/4	(稼働後)
壁		東	2021/11/4	(稼働後)	ND	
		西	2021/11/4	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/11/4	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値： 0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年10月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/10/7	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/10/7	(稼働後)	22

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/10/7	(稼働後)	6.8
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/10/7	(稼働後)	5.6

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/10/5	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/10/5	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/10/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水系イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/10/7	8.0	3.0	28	3.4

pH管理値：5.8～8.6，BOD管理値：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値			
2021/10/7 ～2021/10/22	4	1.5	4.1	ND	ND	29.6

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2021/10/7	3

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/10/7	(稼働後)	ND	1.2

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/10/5	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/10/5	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/10/5	(稼働後)	0.50
	西	2021/10/5	(稼働後)	0.24
	南	2021/10/5	(稼働後)	0.42
	北	2021/10/5	(稼働後)	0.22
	中央	2021/10/5	(稼働後)	0.31
第二資材置場	東	2021/10/5	(稼働後)	0.35
	西	2021/10/5	(稼働後)	0.24
	南	2021/10/5	(稼働後)	0.33
	北	2021/10/5	(稼働後)	0.23
	中央	2021/10/5	(稼働後)	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/10/4	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/10/4	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2021/10/4	(稼働後)	0.15
	防護員脱衣室	2021/10/4	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/10/4	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/10/5	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/10/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/10/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点				測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2021/10/5	(稼働後)	ND	
		東	2021/10/5	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/10/5	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/10/5	(稼働後)	ND
	第二資材置場	床	中央	2021/10/5	(稼働後)	ND
東			2021/10/5	(稼働後)	ND	
壁		西	2021/10/5	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2021/10/5	(稼働後)	ND
分析室棟		一般分析第一前処理室	床	中央	2021/10/4	(稼働後)
	東			2021/10/4	(稼働後)	ND
	壁		西	2021/10/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/10/4	(稼働後)
	固体試料第一前処理室		床	中央	2021/10/4	(稼働後)
		東		2021/10/4	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/10/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/10/4	(稼働後)
		固体試料第二前処理室	床	中央	2021/10/4	(稼働後)
	東			2021/10/4	(稼働後)	ND
	壁		西	2021/10/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/10/4	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値： 0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年9月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/9/8	(稼働後)	20
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/9/8	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/9/8	(稼働後)	6.1
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/9/8	(稼働後)	5.9

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/8	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/9/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	内筒ろ紙	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	内筒ろ紙	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	内筒ろ紙	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	内筒ろ紙	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	内筒ろ紙	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/9/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部： 0.3 Bq/m³N、ドレン部： 0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/9/2	8.5	2.3	28	7

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値 最大値			
2021/9/2 ～2021/9/17	3	2.4 4.1	ND	ND	23.5

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2021/9/7	1.3

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2021/9/8 (稼働後)	ND	1.5

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90±1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2021/9/17	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/9/17	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/9/17	(稼働後)	0.50
	西	2021/9/17	(稼働後)	0.25
	南	2021/9/17	(稼働後)	0.42
	北	2021/9/17	(稼働後)	0.21
	中央	2021/9/17	(稼働後)	0.30
第二資材置場	東	2021/9/17	(稼働後)	0.36
	西	2021/9/17	(稼働後)	0.24
	南	2021/9/17	(稼働後)	0.25
	北	2021/9/17	(稼働後)	0.20
	中央	2021/9/17	(稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/9/15	(稼働後)	0.10
	固体試料第二前処理室	2021/9/15	(稼働後)	0.13
	放射能濃度測定室	2021/9/15	(稼働後)	0.15
	防護員脱衣室	2021/9/15	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/9/15	(稼働後)	0.10

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場		2021/9/17	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/9/17	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/9/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137： 1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³±1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一資材置場	床	中央	2021/9/17	(稼働後)	ND	
		東	2021/9/17	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/9/17	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/9/17	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/9/17	(稼働後)	ND	
		東	2021/9/17	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/9/17	(稼働後)	ND	
		設備	操作盤	2021/9/17	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	中央	2021/9/15	(稼働後)	ND
			東	2021/9/15	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/9/15	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/9/15	(稼働後)
	固体試料第一前処理室	床	中央	2021/9/15	(稼働後)	ND
			東	2021/9/15	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/9/15	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/9/15	(稼働後)
	固体試料第二前処理室	床	中央	2021/9/15	(稼働後)	ND
			東	2021/9/15	(稼働後)	ND
		壁	西	2021/9/15	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/9/15	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値： 0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年8月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/8/5	(稼働後)	22
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/8/5	(稼働後)	31

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/8/5	(稼働後)	5.9
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/8/5	(稼働後)	7.5

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/8/5	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/8/6	7.7	1.8	10	ND

pH管理値：5.8～8.6、BOD管理値：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS管理値：60mg/L
浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆実証試験排水の放射能濃度等

放流日	放流 回数	濁度	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値 最大値			
2021/8/12 ～2021/8/25	4	0.1 1.5	ND	ND	39.2

濁度管理値：5以下

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2021/8/10	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、浮遊物質量が報告下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/8/5	(稼働後)	ND	1.0

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/8/4	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/8/4	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/8/4	(稼働後)	0.51
	西	2021/8/4	(稼働後)	0.25
	南	2021/8/4	(稼働後)	0.44
	北	2021/8/4	(稼働後)	0.21
	中央	2021/8/4	(稼働後)	0.33
第二資材置場	東	2021/8/4	(稼働後)	0.34
	西	2021/8/4	(稼働後)	0.25
	南	2021/8/4	(稼働後)	0.31
	北	2021/8/4	(稼働後)	0.24
	中央	2021/8/4	(稼働後)	0.26
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/8/4	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/8/4	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2021/8/4	(稼働後)	0.15
	防護員脱衣室	2021/8/4	(稼働後)	0.09
	廊下1	2021/8/4	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/8/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
			測定日			
第一資材置場	床	中央	2021/8/4	(稼働後)	ND	
		東	2021/8/4	(稼働後)	ND	
	壁	西	2021/8/4	(稼働後)	ND	
		設備	集じん機	2021/8/4	(稼働後)	ND
	第二資材置場	床	中央	2021/8/4	(稼働後)	ND
東			2021/8/4	(稼働後)	ND	
壁		西	2021/8/4	(稼働後)	ND	
		設備	操作服	2021/8/4	(稼働後)	ND
分析室棟		一般分析第一前処理室	床	中央	2021/8/4	(稼働後)
	壁			東	2021/8/4	(稼働後)
			西	2021/8/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/8/4	(稼働後)
	固体試料第一前処理室		床	中央	2021/8/4	(稼働後)
		壁		東	2021/8/4	(稼働後)
			西	2021/8/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/8/4	(稼働後)
		固体試料第二前処理室	床	中央	2021/8/4	(稼働後)
	壁			東	2021/8/4	(稼働後)
			西	2021/8/4	(稼働後)	ND
			設備	集じん機	2021/8/4	(稼働後)

表面汚染密度検出下限値：0.13 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年7月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/7/6	(稼働後)	22
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/7/6	(稼働後)	22

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/7/6	(稼働後)	7.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/7/6	(稼働後)	9.0

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/7/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/7/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/7/6		1

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/7/6	(稼働後)	ND	1.0

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/7/21	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/7/21	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/7/21	(稼働後)	0.52
	西	2021/7/21	(稼働後)	0.25
	南	2021/7/21	(稼働後)	0.47
	北	2021/7/21	(稼働後)	0.25
	中央	2021/7/21	(稼働後)	0.32
第二資材置場	東	2021/7/21	(稼働後)	0.37
	西	2021/7/21	(稼働後)	0.25
	南	2021/7/21	(稼働後)	0.34
	北	2021/7/21	(稼働後)	0.24
	中央	2021/7/21	(稼働後)	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/7/21	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/7/21	(稼働後)	0.13
	放射能濃度測定室	2021/7/21	(稼働後)	0.12
	防護具脱衣室	2021/7/21	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/7/21	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/7/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2021/7/21	(稼働後)	ND
		東	2021/7/21	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21	(稼働後)	ND
		設備	2021/7/21	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/7/21	(稼働後)	ND
		東	2021/7/21	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/7/21	(稼働後)	ND
		設備	2021/7/21	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2021/7/21	(稼働後)	ND
		壁	2021/7/21	(稼働後)	ND
		東	2021/7/21	(稼働後)	ND
		西	2021/7/21	(稼働後)	ND
		設備	2021/7/21	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2021/7/21	(稼働後)	ND
		壁	2021/7/21	(稼働後)	ND
		東	2021/7/21	(稼働後)	ND
		西	2021/7/21	(稼働後)	ND
		設備	2021/7/21	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	2021/7/21	(稼働後)	ND
		壁	2021/7/21	(稼働後)	ND
		東	2021/7/21	(稼働後)	ND
	設備	西	2021/7/21	(稼働後)	ND
		集じん機	2021/7/21	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.21 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年6月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/6/8	(稼働後)	21
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/6/8	(稼働後)	26

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/6/8	(稼働後)	7.4
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/6/8	(稼働後)	8.2

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/6/8	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/6/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2021/6/4		5.3

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/6/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/6/3	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/6/3	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/6/3	(稼働後)	0.55
	西	2021/6/3	(稼働後)	0.26
	南	2021/6/3	(稼働後)	0.45
	北	2021/6/3	(稼働後)	0.25
	中央	2021/6/3	(稼働後)	0.34
第二資材置場	東	2021/6/3	(稼働後)	0.37
	西	2021/6/3	(稼働後)	0.25
	南	2021/6/3	(稼働後)	0.35
	北	2021/6/3	(稼働後)	0.24
	中央	2021/6/3	(稼働後)	0.27
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/6/3	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/6/3	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2021/6/3	(稼働後)	0.15
	防護具脱衣室	2021/6/3	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/6/3	(稼働後)	0.12

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/6/7	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/6/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/6/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2021/6/3	(稼働後)	ND
		東	2021/6/3	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/6/3	(稼働後)	ND
		設備	2021/6/3	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/6/3	(稼働後)	ND
		東	2021/6/3	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/6/3	(稼働後)	ND
		設備	2021/6/3	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2021/6/3	(稼働後)	ND
		壁	2021/6/3	(稼働後)	ND
		東	2021/6/3	(稼働後)	ND
		西	2021/6/3	(稼働後)	ND
		設備	2021/6/3	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2021/6/3	(稼働後)	ND
		壁	2021/6/3	(稼働後)	ND
		東	2021/6/3	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	西	2021/6/3	(稼働後)	ND
		設備	2021/6/3	(稼働後)	ND
		床	2021/6/3	(稼働後)	ND
		壁	2021/6/3	(稼働後)	ND
		東	2021/6/3	(稼働後)	ND
		西	2021/6/3	(稼働後)	ND
		設備	2021/6/3	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年5月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/5/6	(稼働後)	25
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/5/6	(稼働後)	18

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/5/6	(稼働後)	8.0
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/5/6	(稼働後)	8.4

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/5/6	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/5/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.9 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
2021/5/21		13

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/5/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/5/12	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/5/12	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/5/12	(稼働後)	0.56
	西	2021/5/12	(稼働後)	0.25
	南	2021/5/12	(稼働後)	0.46
	北	2021/5/12	(稼働後)	0.25
	中央	2021/5/12	(稼働後)	0.35
第二資材置場	東	2021/5/12	(稼働後)	0.41
	西	2021/5/12	(稼働後)	0.25
	南	2021/5/12	(稼働後)	0.32
	北	2021/5/12	(稼働後)	0.25
	中央	2021/5/12	(稼働後)	0.28
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/5/12	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/5/12	(稼働後)	0.15
	放射能濃度測定室	2021/5/12	(稼働後)	0.17
	防護具脱衣室	2021/5/12	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/5/12	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		固体試料第一前処理室	2021/5/12	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	2021/5/12	(稼働後)	ND	ND
		2021/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2021/5/12	(稼働後)	ND
		東	2021/5/12	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/5/12	(稼働後)	ND
		設備	2021/5/12	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/5/12	(稼働後)	ND
		東	2021/5/12	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/5/12	(稼働後)	ND
		設備	2021/5/12	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2021/5/12	(稼働後)	ND
		壁	2021/5/12	(稼働後)	ND
		東	2021/5/12	(稼働後)	ND
		西	2021/5/12	(稼働後)	ND
		設備	2021/5/12	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2021/5/12	(稼働後)	ND
		壁	2021/5/12	(稼働後)	ND
		東	2021/5/12	(稼働後)	ND
		西	2021/5/12	(稼働後)	ND
		設備	2021/5/12	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	2021/5/12	(稼働後)	ND
		壁	2021/5/12	(稼働後)	ND
		西	2021/5/12	(稼働後)	ND
	設備	集じん機	2021/5/12	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.22 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2021年4月

◆地下水（井戸）中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2021/4/8	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2021/4/8	(稼働後)	23

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/4/8	(稼働後)	8.4
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2021/4/8	(稼働後)	8.8

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/4/8	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2021/4/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●排気中の放射能濃度

測定地点		測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m ³ N)	Cs-137 (Bq/m ³ N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
	④放射能濃度 測定室前室	円筒ろ紙	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：ろ紙部：0.2 Bq/m³N、ドレン部：0.8 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

◆実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。
(2020/10/27以降排水なし)

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定日	測定項目	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)
2021/4/6		1.6

SS管理値：60mg/L

浮遊物質質量(SS)の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2019/9/27	(稼働前)	ND	1.2
2021/4/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
第一資材置場	2021/4/7	(稼働後)	ND
第二資材置場	2021/4/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点		測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2021/4/7	(稼働後)	0.57
	西	2021/4/7	(稼働後)	0.25
	南	2021/4/7	(稼働後)	0.46
	北	2021/4/7	(稼働後)	0.24
	中央	2021/4/7	(稼働後)	0.35
第二資材置場	東	2021/4/7	(稼働後)	0.39
	西	2021/4/7	(稼働後)	0.24
	南	2021/4/7	(稼働後)	0.34
	北	2021/4/7	(稼働後)	0.25
	中央	2021/4/7	(稼働後)	0.28
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/4/7	(稼働後)	0.09
	固体試料第二前処理室	2021/4/7	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2021/4/7	(稼働後)	0.15
	防護具脱衣室	2021/4/7	(稼働後)	0.11
	廊下1	2021/4/7	(稼働後)	0.11

★空気中の放射能濃度

測定地点		測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
第一資材置場		2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
第二資材置場		2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	2021/4/7	(稼働後)	ND	ND
		2021/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻²Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻²Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度/2×10⁻³+セシウム137の濃度/3×10⁻³ ≤ 1

表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点			測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
第一資材置場	床	中央	2021/4/7	(稼働後)	ND
		東	2021/4/7	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/4/7	(稼働後)	ND
		設備	2021/4/7	(稼働後)	ND
第二資材置場	床	中央	2021/4/7	(稼働後)	ND
		東	2021/4/7	(稼働後)	ND
	壁	西	2021/4/7	(稼働後)	ND
		設備	2021/4/7	(稼働後)	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	床	2021/4/7	(稼働後)	ND
		壁	2021/4/7	(稼働後)	ND
		西	2021/4/7	(稼働後)	ND
		設備	2021/4/7	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	床	2021/4/7	(稼働後)	ND
		壁	2021/4/7	(稼働後)	ND
		西	2021/4/7	(稼働後)	ND
		設備	2021/4/7	(稼働後)	ND
	固体試料第二前処理室	床	2021/4/7	(稼働後)	ND
		壁	2021/4/7	(稼働後)	ND
		西	2021/4/7	(稼働後)	ND
		設備	2021/4/7	(稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.23 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²